【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成29年11月9日(2017.11.9)

【公表番号】特表2016-517644(P2016-517644A)
【公表日】平成28年6月16日(2016.6.16)
【年通号数】公開・登録公報2016-036
【出願番号】特願2015-560704(P2015-560704)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　21/436　(2011.01)
Ｈ０４Ｎ　5/765　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　21/438　(2011.01)
Ｈ０４Ｎ　21/437　(2011.01)
Ｈ０４Ｎ　21/637　(2011.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　21/436
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｌ
Ｈ０４Ｎ　21/438
Ｈ０４Ｎ　21/437
Ｈ０４Ｎ　21/637

【手続補正書】
【提出日】平成29年10月2日(2017.10.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
オーディオデータ及び／又はビデオデータのＡＶデータをレンダリングするホストデバイスと、ドッキーデバイスとを含む、ワイヤレスドッキングシステムであって、
前記ホストデバイスは、
ワイヤレス通信に対応するためのホスト通信ユニットと、
サウンドデバイスを介する前記オーディオデータ、又は、スクリーンを介する前記ビデオデータのレンダリングを可能とするために、少なくとも１つのＡＶレンダリング機能を、リモートクライアントに提供するリモートクライアントユニットと、
第１のＡＶデータのダウンストリームの前記ドッキーデバイスへの送信と、レンダリングされるべき第２のＡＶデータのアップストリームの前記ドッキーデバイスからの受信とを可能にする少なくとも１つの転送ユニットと、
を含み、
前記ドッキーデバイスは、
前記ワイヤレス通信に対応するためのドッキー通信ユニットと、
前記少なくとも１つのＡＶレンダリング機能を有効とするために、前記リモートクライアントユニットと協働するリモートサーバユニットと、
前記ダウンストリームを受信し、前記アップストリームを生成するアプリケーションユニットと、
を含み、
前記ホストデバイスは更に、
前記ダウンストリームを前記ドッキーデバイスに送信する前に、前記第１のＡＶデータ

における元のＡＶデータを、所定のパターンによって置き換え、また、前記アップストリームを前記ドッキーデバイスから受信した後で、前記少なくとも１つのＡＶレンダリング機能を介してレンダリングする前に、前記第２のＡＶデータの少なくとも一部を、前記元のＡＶデータの少なくとも一部によって置き換えるように、前記ダウンストリーム及び前記アップストリームを処理するＡＶルータを含み、

前記ドッキーデバイスは、前記アップストリームの一部として、前記所定のパターンを前記第２のＡＶデータに含め、

前記ＡＶルータは、前記第２のＡＶデータにおける前記所定のパターンを認識し、認識された前記所定のパターンに対応する前記第２のＡＶデータを、前記元のＡＶデータの少なくとも一部によって置き換える、ワイヤレスドッキングシステム。

【請求項２】

ホストデバイスであって、

前記ホストデバイスは、オーディオデータ及び／又はビデオデータのＡＶデータをレンダリングし、

前記ホストデバイスは、

ワイヤレス通信に対応するためのホスト通信ユニットと、

サウンドデバイスを介する前記オーディオデータ、又は、スクリーンを介する前記ビデオデータのレンダリングを可能とするために、少なくとも１つのＡＶレンダリング機能を、リモートクライアントに提供するリモートクライアントユニットと、

第１のＡＶデータのダウンストリームのドッキーデバイスへの送信と、レンダリングされるべき第２のＡＶデータのアップストリームの前記ドッキーデバイスからの受信とを可能にする少なくとも１つの転送ユニットと、

前記ダウンストリームを前記ドッキーデバイスに送信する前に、前記第１のＡＶデータにおける元のＡＶデータを、所定のパターンによって置き換え、また、前記ドッキーデバイスから前記アップストリームを受信した後で、前記少なくとも１つのＡＶレンダリング機能を介してレンダリングする前に、前記第２のＡＶデータの少なくとも一部を、前記元のＡＶデータの少なくとも一部によって置き換えるように、前記ダウンストリーム及び前記アップストリームを処理するＡＶルータと、

を含み、

前記ＡＶルータは、前記第２のＡＶデータにおける前記所定のパターンを認識し、認識された前記所定のパターンに対応する前記第２のＡＶデータを、前記元のＡＶデータの少なくとも一部によって置き換える、ホストデバイス。

【請求項３】

前記ＡＶルータは、前記ドッキーデバイスからレンダリングコマンドを受信し、前記レンダリングコマンドは、前記第２のＡＶデータの少なくとも一部を、前記元のＡＶデータの少なくとも一部によって置き換えることを示す、請求項２に記載のホストデバイス。

【請求項４】

前記レンダリングコマンドは、

前記第１のＡＶデータをレンダリングするための前記スクリーンの領域を示すコマンド、

前記スクリーン上でレンダリングされるべき前記第１のＡＶデータの領域を示すコマンド、

前記レンダリング領域を示す前記第２のＡＶデータにおけるＡＶパターンを示すコマンド、

前記第１のＡＶデータをレンダリングするための基準点を示すコマンド、

前記第１のＡＶデータを位置付けるための前記第２のＡＶデータ内に検出されるべき視覚マーカを示すコマンド、及び、

前記第１のＡＶデータをレンダリングするための所定の場所を選択するためのインジケータを示すコマンド、のうちの少なくとも１つを含むビデオレンダリングコマンドを含む、請求項３に記載のホストデバイス。

【請求項５】
前記レンダリングコマンドは、
レンダリングされるべきグラフィカル要素を示すコマンド、
グラフィカル要素をレンダリングする場所を示すコマンド、
グラフィカル要素を開始する、停止する又は一時的に表示するための時間指示を示すコマンド、
ユーザとの相互作用を可能にするためのグラフィカルユーザインターフェースを示すコマンド、及び、
ユーザ操作を介する制御を可能にするためのグラフィカル制御要素を示すコマンド、のうちの少なくとも１つを含むグラフィカルレンダリングコマンドを含む、請求項３に記載のホストデバイス。
【請求項６】
前記レンダリングコマンドは、
前記第１のＡＶデータのオーディオデータをレンダリングするための利得係数を示すコマンド、及び
前記第１のＡＶデータのオーディオデータと前記第２のＡＶデータのオーディオデータとの組み合わせをレンダリングするための混合比を示すコマンド、のうちの少なくとも１つを含むオーディオレンダリングコマンドを含む、請求項３に記載のホストデバイス。
【請求項７】
前記ＡＶルータは、前記第２のＡＶデータにおけるディスプレイ出力データのパターン付けされた領域における前記所定のパターンを認識し、前記パターン付けされた領域における前記第２のＡＶデータを、対応する量の前記第１のＡＶデータによって置き換える、請求項２に記載のホストデバイス。
【請求項８】
前記ＡＶルータは、前記パターン付けされた領域において、前記所定のパターンのスケーリング及び／又はクロッピングを認識し、前記スケーリング及び／又はクロッピングに対応する前記第１のＡＶデータを処理し、前記パターン付けされた領域における前記第２のＡＶデータを、対応する量の処理された前記第１のＡＶデータによって置き換える、請求項７に記載のホストデバイス。
【請求項９】
前記所定のパターンは、
単一の背景色を有するビデオパターン、
１つ以上の幾何オブジェクトを有するビデオパターン、
単一の前景色を有するビデオパターン、
沈黙からなるオーディオパターン、
一連の所定の音からなるオーディオパターン、及び
時間情報、のうちの少なくとも１つを含み、
前記ＡＶルータは、前記時間情報を使用して、前記ダウンストリームにおける前記第１のＡＶデータの送信と、前記アップストリームにおける前記第２のＡＶデータの受信との間の遅延を求め、レンダリングされるべきＡＶデータを同期させるように、前記置き換えの前に、求めた前記遅延に従って、ＡＶ入力デバイスからのＡＶコンテンツを遅延させる、請求項２に記載のホストデバイス。
【請求項１０】
請求項１に記載のワイヤレスドッキングシステムにおけるホストデバイス用のワイヤレスドッキング方法であって、
サウンドデバイスを介する前記オーディオデータ、又は、スクリーンを介する前記ビデオデータのレンダリングを可能とするために、少なくとも１つのＡＶレンダリング機能を、リモートクライアントに提供するステップと、
前記ダウンストリームを前記ドッキーデバイスに送信する前に、また、前記アップストリームを前記ドッキーデバイスから受信した後で、前記少なくとも１つのＡＶレンダリン

グ機能を介してレンダリングする前に、前記第１のＡＶデータを、所定のパターンによって置き換えるように、前記ダウンストリーム及び前記アップストリームを処理するステップと、

前記第２のＡＶデータにおける前記所定のパターンを認識するステップと、

認識された前記所定のパターンに対応する前記第２のＡＶデータを、前記第１のＡＶデータの少なくとも一部によって置き換えるステップと、

を含む、方法。

【請求項１１】

ホストデバイスとドッキーデバイスとの間のワイヤレス通信のためのコンピュータプログラムであって、請求項１０に記載の方法をプロセッサに実行させるように動作可能である、コンピュータプログラム。